

# 「プーケット県脆弱なコミュニティ向け食料配布用冷蔵トラック整備計画」

The Project for the Provision of Refrigerated Truck for Food Distribution for Vulnerable Communities in Phuket Province



現在の小型冷蔵トラック



回収した食品



食料配布の様子

<p><b>実施団体</b></p>	<p>スカラーズ・オブ・サステナンス財団 (Scholars of Sustenance Foundation)</p>
<p><b>プロジェクトサイト</b></p>	<p>プーケット県ウィチット区</p>
<p><b>供与金額</b></p>	<p>831,800バーツ</p>
<p><b>背景</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スカラーズ・オブ・サステナンス財団は国内の観光地を中心に、品質に問題はないものの傷や型崩れなどで見た目が悪いために販売が困難な食品や、賞味期限間近のチルド食品を企業等から受け取り、地域の脆弱なコミュニティに無償で配布するフードバンク活動を実施している。</li> <li>同財団は2019年にプーケット県で活動を開始し、現在は食品を安全に輸送するための冷蔵トラックを4台保有している(うち小型トラック1台、最大積載量は400kg)が、年々食品回収の支援要請が増加、一日の走行距離も増加しており、支援可能な食品が廃棄される事例も生じている。さらに、脆弱なコミュニティへの配布地域には電灯がなく、日照時間内しか活動ができないことから、効率的な配達課題となっている。</li> </ul>
<p><b>支援内容</b></p>	<p>大型冷蔵トラック1台(積載量1,000kg)</p>
<p><b>期待される効果</b></p>	<p>新たに食料配布活動のための大型冷蔵トラック1台を整備(小型トラックは観光経済規模の小さいプラチュアップキリカーン県(ホアヒン)で活用)することにより、企業等にて廃棄予定の食料を現在よりも1日あたり平均600キログラム回収することができるようになり、貧困コミュニティ1日あたり約600人分の食事に相当する食料を新たに配布することが可能となる。</p>